

6.1 高性能AE減水剤・標準形

会社名	製品名	主成分	分類(1)	使用区分(2)	使用量	塩化物イオン量による区分	収縮低減タイプ	増粘剤一液タイプ
					C × wt%			
花王㈱	マイティ 3000S	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I種		
	マイティ 3000H	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～超高強度	0.5～3.0	I種		
	マイティ 3000V	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	高流動	1.0～3.0	I種	*	
	マイティ 3000SR	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.8～3.0	I種	*	
GCPケミカルズ㈱	スーパー100pH X	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I種		
	スーパー100pH W	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I種		
	スーパー100pE O	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I種		
	ADVA-FLOW	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種	*	
	ADVA-SRA 100	ポリカルボン酸系・グリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種	*	
竹本油脂㈱	チューポールHP-8	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種		
	チューポールHP-11	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	チューポールHP-11W	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	チューポールSR	ポリカルボン酸系化合物とポリエーテル誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.7～4.0	I種	*	
	チューポールHP-70	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	チューポールHP-70B	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	チューポールEC-11	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
シーカ・ジャパン㈱	シーカビスコリート-1100NT	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコリート-1100NT AS	ポリカルボン酸系化合物とポリアルキレングリコール系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	1.0～4.0	I種	*	
	シーカビスコリート-1100NT H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～高流動	0.7～3.0	I種		
	シーカビスコリート-2300	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～超高強度 高流動	0.4～3.0	I種		
	シーカビスコリート-2500	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコリート-1100NT V	ポリカルボン酸系化合物と増粘成分	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	シーカビスコリート-2300FS	ポリカルボン酸系化合物とエステル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカコントロール-1000 S	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
シーカ・ジャパン㈱ (旧ボゾリスソリューションズ㈱)	シーカビスコリート-1000 S	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコリート SP8N	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	シーカビスコリート SP8S	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子間架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	シーカビスコリート SP8LS	ポリカルボン酸エーテル系化合物と配向ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコリート SP8SV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコリート SP8SB	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子内架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～5.0	I種		
	シーカビスコリート SP8HV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	高強度、高流動	0.5～4.0	I種		
	シーカビスコリート GL800S	ポリカルボン酸エーテル系化合物とポリグリコール誘導体の複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
	シーカビスコリート GL6500	ポリカルボン酸エーテル系化合物と増粘性高分子化合物の複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I種	*	
	シーカビスコリート 3030Ease	PAE化合物	PAE系	通常	0.5～3.0	I種		
フローリック	シーカビスコリート 8000Ease	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I種		
	フローリック SF500S	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I種		
	フローリック SF500H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～ 超高強度高流動	0.5～3.0	I種		
	フローリック SF500SK	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
	フローリック SF500F	ポリカルボン酸系化合物と界面活性剤系特殊増粘剤の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I種	*	
山宗化学㈱	フローリック SF500BB	ポリカルボン酸系化合物とリグニンスルホン酸塩	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I種		
	ヤマゾーV1S	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種		
	ヤマゾーV1H	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～超高強度	0.5～3.0	I種		
	ヤマゾーV1-DS	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
ヤマゾーV1-FT	ヤマゾーV1-FT	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I種	*	

リゲースSN1000	ポリカルボン酸エーテルの系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I 種	2025/1/24
------------	------------------	----------	--------	---------	-----	-----------

注(1):主成分を統一して示すため、便宜上ポリカルボン酸系、アミノスルホン酸系、PAE系に分類した。

(2):使用区分は強度レベルの目安であり、便宜上通常強度($F_c=36N/mm^2$ 以下)、高強度($F_c=36N/mm^2$ を超える、 $60N/mm^2$ 以下)、超高強度($F_c=60N/mm^2$ を超えるもの)に区分した。

6.2 高性能AE減水剤・遮延形

会社名	製品名	主成分	分類(1)	使用区分(2)	使用量	塩化物イオン量による区分	収縮低減タイプ	増粘剤一液タイプ
					C × wt%			
花王㈱	マイティ 3000R	カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I種		
	スーパー100pHR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I種		
	スーパー100pECR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.3～3.0	I種		
	ADVA-FLOW R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種	*	
	ADVA-SRA 100R	ポリカルボン酸系・グリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種	*	
竹本油脂㈱	チューポールHP-8R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種		
	チューポールHP-11R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	チューポールHP-11WR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	チューポールSR-R	ポリカルボン酸系化合物とポリエーテル誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.7～4.0	I種	*	
	チューポールHP-70R	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	チューポールHP-70BR	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	チューポールEC-11R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
シーカ・ジャパン㈱	シーカビスコクリート-1100NTR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコクリート-1100NTR AS	ポリカルボン酸系化合物とポリアルキレングリコール系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	1.0～4.0	I種	*	
	シーカビスコクリート-1100NTR V	ポリカルボン酸系化合物と増粘成分	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.8～3.0	I種	*	
	シーカコントロール-1000 SR	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコクリート-1000 SR	ポリカルボン酸塩とリン酸基、ポリアルキレングリコール鎖をグラフト鎖に有するポリマーの混合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度 高流動	0.5～3.0	I種		
シーカ・ジャパン㈱ (旧ボソリスソリューションズ㈱)	シーカビスコクリート SP8RV	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコクリート SP8LSR	ポリカルボン酸エーテル系化合物と配向ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常	0.5～3.0	I種		
	シーカビスコクリート SP8R	ポリカルボン酸エーテル系化合物と分子間架橋ポリマーの複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～4.0	I種		
	シーカビスコクリート GL800SR	ポリカルボン酸エーテル系化合物とポリグリコール誘導体の複合体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
	シーカビスコクリート UG6550SDC	ポリカルボン酸エーテル系化合物と増粘性高分子化合物の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I種	*	
	シーカビスコクリート 3035Ease	PAE化合物	PAE系	通常	0.5～3.0	I種		
㈱フローリック	シーカビスコクリート 8050Ease	ポリカルボン酸エーテル系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.0	I種		
	フローリック SF500R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I種		
	フローリック SF500HR	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	高強度～ 超高強度高流動	0.5～3.0	I種		
	フローリック SF500RK	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
	フローリック SF500FR	ポリカルボン酸系化合物と界面活性剤系特殊増粘剤の複合体	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I種	*	
山宗化学㈱	フローリック SF500BBR	ポリカルボン酸系化合物とリグニンスルホン酸塩	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～2.5	I種		
	ヤマゾーV1R	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種		
	ヤマゾーV1-DSR	ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	通常～高強度	1.0～3.0	I種	*	
	ヤマゾーV1-FTR	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	中～高流動	0.5～3.0	I種	*	
	リゲースSR1000	ポリカルボン酸エーテルの系化合物	ポリカルボン酸系	通常～高強度	0.5～3.0	I種		

注(1): 主成分を統一して示すため、便宜上ポリカルボン酸系、アミノスルホン酸系、PAE系に分類した。

(2): 使用区分は強度レベルの目安であり、便宜上通常強度($F_c=36N/mm^2$ 以下)、高強度($F_c=36N/mm^2$ を超える、 $60N/mm^2$ 以下)、超高強度($F_c=60N/mm^2$ を超えるもの)に区分した。